

シャガール・コレクション展

Marc Chagall Collection

テーマ | シャガールの故郷—ヴィテブスクとパリ

THIS YEAR'S THEME | Chagall's home— Vitebsk and Paris

《我が生涯》

MY LIFE

会期： 2022年4月5日（火）～6月12日（日）

休： 5月16日（月）～18日（水）、21日（土）～25日（水）、6月6日（月）

会場： 第1展示室

「…私の町は死んでいる。ヴィテブスクのあの歩きまわった道。両親は二人とも死んだ。私はただ私のために
なにか書いておこう…」（三輪福松・村上陽通訳 『シャガール わが回想』）

1911年以来パリで活躍していたシャガールは、一旦帰国していたロシアで革命の嵐に翻弄されます。成り行きで政治に巻き込まれ、故郷ヴィテブスクの人民委員として新しい体制への奉仕をしようとしたシャガールでしたが、仲間同士の間で背信行為などで革命に幻滅、結局パリへの帰還を目指すこととなります。その途上で立ち寄ったベルリンで、彼は画商パウル・カッシーラーの勧めにより銅版画を学びます。22年、自伝の挿絵として制作された《我が生涯》は、テキストに使用されたロシア語があまりに特殊すぎてドイツ語への翻訳が困難であったため、結局、挿絵だけが翌年、20点組の版画集として出版されました。なお、「我が生涯」のフランス語版は、妻ベラの翻訳により31年に刊行され、広く読まれるようになります。

油彩画

No.	作品名	Title	制作年	寸法 (cm)
1	村の祭り	The Kermes	1908	68.0×95.0
2	空を駆けるロバ	The Flying Donkey	1910	55.0×46.4
3	路上の花束	Flowers on the Street	1935	90.2×116.7
4	花嫁の花束	The Bouquet of the Bride	1934-46	81.5×65.5
5	オルジュヴァルの夜	The Night of Orgeval	1949	106.0×64.8

版画集《我が生涯》

Portfolio "My Life"

版元：パウル・カッシーラー（ベルリン）1923年刊 Ed. 4/110 エッチング、ドライポイント

No.	作品名	Title	寸法 (cm)
1	おとうさん	Father	27.8×21.8
2	おかあさんと息子	Mother and Son	27.8×21.8
3	おじいさんたち	Grandfathers	27.8×21.7
4	おばあさん	Grandmother	20.9×16.0
5	ヴィテブスクのポクロフスカヤ通り	Pokrovskaja Street, Vitebusk	17.9×21.0
6	誕生	Birth	12.9×17.8

7	町の火事	Fire in the Town	18.0×20.9
8	ペスコヴァティークの家	House in Peskovatik	17.9×21.0
9	タルムードの先生	Tarmud's Teacher	24.6×18.8
10	食堂	Dining Room	27.6×21.7
11	ヴィテブスクの家	House in Vitebusk	18.9×24.9
12	おじいさんの家	Grandfather's House	20.9×16.0
13	年老いたユダヤ人	Old Jew	12.0×9.8
14	門の前で	Before a Gate	20.9×15.8
15	ベンチの上の恋人たち	Lovers on a Bench	13.0×18.0
16	結婚式	Wedding Ceremony	14.4×16.2
17	自画像	Self-Portrait	27.5×21.5
18	イーゼルに向かって	Facing the Easel	24.7×19.0
19	おかあさんの墓で	Mother's Tomb	11.7×8.8
20	おとうさんの墓	Father's Tomb	11.0×14.9

単品のリトグラフ

No.	作品名	Title	制作年	寸法 (cm)
1	赤い雄鶏	The Red Rooster	1952	37.5×56.0
2	栗色の馬	The Sorrel Horse	1952	37.7×55.9
3	木の枝の下の恋人たち	Lovers under the Branch	1952	32.5×53.5
4	イスバ(丸木小屋)の風景	Landscape with Isbas	1957	26.0×46.0
5	三日月と鶏	Rooster with Crescent	1957	27.0×20.0
6	雄鶏のいる風景	Landscape with Rooster	1958	38.5×56.0
7	灰色の村 (第2ステート)	Grey Village, second State	1964	67.6×51.3
8	雪の上で	On the Snow	1964	65.5×49.5
9	幻想の村(決定版)	The Fantastic Village, final State	1965	66.5×50.5
10	農民の夫婦	Pair of Peasants	1967	66.0×50.0
11	山羊と農夫	Peasant and Goat	1969	63.0×46.8
12	雄鶏と家族	Family with Cock	1969	60.7×40.0
13	追憶	Memories	1969	29.0×50.5
14	村の前の画家Ⅱ	The Artist at the Village II	1969	38.7×29.0
15	夢想	Reverie	1969	30.5×41.0
16	馬に乗った少年	Boy with Horse	1970	22.7×30.0
17	寺院	The Temple	1973	81.0×66.0
18	牧歌	Pastorale	1977	40.5×59.0
19	雄鶏とヴァイオリニスト	The Violinist with Rooster	1982	49.2×34.0
20	祈り	The Prayer	1983	43.7×33.5
21	赤いロバのいる村	Village with a Red Donkey	1984	23.7×31.5
22	村とロバ	The Donkey and the Village	1984	34.0×26.3

※リトグラフ作品はすべて故・大川功氏の寄贈によるものです。